

## グループで、アジア市場へ

### 海外は有望な成長市場

少子高齢化、生産年齢人口の減少により国内消費市場は、今後ますます縮小することが予測され、グループとして持続的な成長を実現するためには、海外の成長する市場に挑戦していくことが重要と考えます。特に急速な拡大・発展を続ける中国、アセアン地域は当社グループの各事業にとって有望な成長市場と捉えています。こうした地域への事業展開に関して、国情や事業特性を考慮しつつ、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

### 上海に中国屈指の高級百貨店を開業

中国・上海市は、人口2,400万人を擁する中国随一の商業都市です。2014年上海市の1人当たりGDPは9万7千元と中国全体のGDPの2倍以上、労働者の平均賃金は6万5千元と、首都・北京市とともに富裕層が多い都市としても知られています。

その上海市の中心地・人民広場近くに、市内第2位の売上高を誇る百貨店「新世界城」があります。この「新世界城」を運営する上海新世界股份有限公司を筆頭株主とする上海新南東項目管理有限公司は、上海有数の商業地である黄浦区南京東路に営業面積6万㎡規模の本格的な百貨店の開業を計画。2013年1月、当社は上海新南東項目管理有限公司及び上海新世界股份有限公司の2社と事業提携契約を締結し、中国で屈指の高級百貨店をつくりあげるため、店長を含む10名程度の人材を派遣。当社が持つマーケティング、商品構成、内装環境デザイン、従業員への販売サービス教育、カード政策等、百貨店の開業準備に関わる技術支援を行ってきました。

店舗の名称は「上海新世界大丸百貨」。「ラグジュアリー性とエンターテインメント性をあわせ持った今日的な新・高級百貨店」をコンセプトに、2015年5月15日、正式グランドオープンしました。同店は本格的な日本式の百貨店フロア構成を採用し、ブランドラインナップでは欧米及び日本の取扱ブランド数が全体の半数

以上を占めるなど、地元中国ブランドを多く展開する上海の他の百貨店との差別化をはかっています。店舗環境では、館内中央部分の1階から6階を貫く巨大な吹き抜けに、龍をイメージした中国初の螺旋エスカレーターを配備。モダンな内装環境デザインによる店舗空間の差別化をはかっています。

販売サービスにおいては、中国一のサービスレベルを実現することを目指し、J.F.フロントリテイリンググループの販売業務受託会社である(株)大丸松坂屋セールスアソシエイツのノウハウを活かし、同店に勤務する販売員・従業員を指導する役割を担うインストラクターを養成。こうしたインストラクターが売場での接客販売や店内のご案内を指導し、ホスピタリティマインドあふれる挨拶・応対を徹底するなど競合他店とのサービス面の差別化をはかっています。

あわせて固定客づくりを目的とした会員向けカードの発行による日本式のカード政策を進めています。カードの名称は「上海ニューワールドダイマール」。お買い物の際にポイントが付与され、そのポイントが次回以降のお買い物からご利用いただけます。会員数50万人の上海一の会員づくりを目指し、微信(ウェイシン)等を活用した販促のしくみづくりも進めています。

今回の事業提携では中国におけるビジネスノウハウの獲得にとどまらず、上海をはじめ中国における「大丸」のブランド力、認知度の向上とあわせ、訪日中国人旅行者の大丸各店舗への送客による売上の増加も期待できます。今後は、海外における店づくり、店舗運営ノウハウの蓄積とともに、事業提携を含む多様な進出方法の検討など、今後の事業展開につなげていきたいと考えています。

### 台北を皮切りにSLH社と共同で「プラザ」事業を展開

当社は2011年3月、日本を代表する雑貨販売ブランドである「PLAZA」など、複数の小売事業を展開する株式会社スタイリングライフ・ホールディングス(以下SLH社)の株式を

49%取得し、持分法適用関連会社としました。

当社はSLH社と共同で、この「PLAZA」の編集を核として、出店する国・地域のマーケットに適合した商品・サービスを提供する新ブランド「PLAZA TOKYO」を開発。2012年8月、アジア大都市圏への集中的な出店を推進するため、台湾・台北市に新会社「杰福爾船渠股份有限公司(ジェフアルボーラーグループフィウシェンコンスー)」を設立しました。2013年3月、1号店を出店し、2016年5月現在、台北市及び近郊や高雄に9店舗を展開するに至っています。今後も年間4店舗の新規出店を行ない、2017年度中には台中、台南などへの出店も視野に入れ、15店舗まで拡大したいと考えています。また今後の展開エリアについては、シンガポール、バンコク、クアラルンプールなど、アセアンの大都市圏のほか香港などを想定しています。



PLAZA TOKYO

### ベンチャーキャピタルへの投資によるオープンイノベーション

ライフスタイルの多様化にともなう消費者ニーズの変化、IT技術の進歩による決済手段の多様化など、小売業を取り巻く環境は激しく変化しています。こうした変化への対応強化を目的として、当社は2015年11月、米国シリコンバレーに拠点を置くベンチャーキャピタル(VC)、「スクラムベンチャーズ」に出資を行ないました。同社は現地の有力VCと共同投資を行い、テクノロジーでイノベーションを起こそうとする起業家を支援しています。外部の最先端テクノロジーやビジネスモデルを取り込み、社内リソースを活用した新たなビジネスの開発につなげていきます。

